

Je suis ~.

ジュ スュイ

私は～です。




1 主語人称代名詞

2 動詞 **être**

3 国籍・職業名詞

4 名前の言い方

5 動詞 **avoir**

覚えよう 

Je m'appelle Claire.

ジュ マベル クレール

私の名前はクレールです。

Je suis Française.

ジュ スュイ フランセーズ

私はフランス人です。

Je suis étudiante.

ジュ スュイ エテューディアント

私は学生です。

J'ai vingt-cinq ans.

ジェ ヴァント サン カン

私は25歳です。

文法 1 主語人称代名詞

日本語とは異なり、フランス語は「私は」「あなたは」「彼は」のような主語を省略することはできません。英語と同じですね。そこでまず主語になることができる人称代名詞を覚えましょう。

	単数形	複数形
1人称	je [ジュ] 私	nous [ヌ] 私たち
2人称	tu [テュ] 君・ vous [ヴ] あなた	vous [ヴ] あなた方
3人称	il [イル] 彼・それ	ils [イル] 彼ら・それら
	elle [エル] 彼女・それ	elles [エル] 彼女たち・それら

いくつか注意が必要です。まず2人称の単数形ですが、親しさの程度によって形が異なることに注意してください。英語はどんな場合も *you* ですみますが、フランス語では、親子や兄弟、友人や恋人のような親しい関係では **tu** [テュ]「君」を用い、初対面や目上の人に対しては丁寧体の **vous** [ヴ]「あなた」を用います。vous は複数の相手にも用いますから、単数の「あなた」と複数の「あなた方」の二通りの意味があるわけです。出会いの始めでは vous が使われ、親しくなると tu に変わるわけですが、vous から tu への移行のタイミングはフランス人同士でもなかなか微妙なようです。外国人である私たちはまず vous で話し、相手が tu で話してきたらそれは親しい友人と認めてくれたことですから、こちらも tu で話せばいいでしょう。

3人称も注意が必要です。**il** [イル] や **elle** [エル] は「人=彼、彼女」を示す他に、「物」を表す男性名詞や女性名詞をうけて「それ」の意味にもなるのです。フランス語には男性名詞と女性名詞があることは既に触れましたね (→ p.5)。複数形も同様で、「彼ら」「彼女たち」の他に、ils [イル] は男性名詞の複数形 (あるいは男性名詞+女性名詞)、elles [エル] は女性名詞の複数形を受けて「それら」を表します。英語の *it, they* はフランス語では il/elle, ils/elles を使うのです。

文法 2 動詞 être (～である)

英語の *be* 動詞にあたるのが être [エトル]「～である」という動詞です。*be* 動詞は *I am, you are, he is* のように、人称によって活用変化しましたが、être も同様に人称による活用変化をします。être のみならず、フランス語はあらゆる動詞が人称による活用変化をします。この点、英語より覚えるべきことがたくさんあって大変と言えば大変ですが、規則さえ覚えればそれほど難しいことはありません。être の現在形の活用をみてみましょう。



être (～である)				
je suis ジュ スュイ	私は～です	nous sommes ヌ ソム	私たちは～です	
tu es テュ エ	君は～です	vous êtes ヴ ゼット	あなた(方)は～です	
il est イ レ	彼は～です	ils sont イル ソン	彼らは～です	
elle est エ レ	彼女は～です	elles sont エル ソン	彼女たちは～です	